

一歩ずつ着実に



毎月10日発行

発行所

東京都新宿区若松町17番18号 (郵便番号162-0056)

公益財団法人 合気会

(合気道本部道場)

編集人 可児 晋

電話03 (3203) 9236(代表)

FAX03 (3204) 8145

購読料

1ヵ年 2,500円

郵便振替

00150-0-49527番

ご購読は、なるべく上記振替口座をご利用下さい

道歌

六合の内
限りなくぞ
かきめり

きよめの道は
〇んちろに

新春道言

合気道道主 植芝守央



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

目まぐるしく変わる世の中の動きの中で押し流されるように過ごし、又、一年の早さに加速を感じながら、今年も平穏に新年を迎える事が出来た事を大変嬉しく思います。

に越年稽古を行いなから元旦を迎える事が出来ます。

元旦零時に「あけましておめでとうございませう」と新年の挨拶を交わし合うことが出来るのは、気持ちの引き締まる、まさに大晦日からお正月を迎える極上の言葉でしょう。

昨年、登録道場、大学合気道部で五十周年を迎えられる所が多くなってまいりました。ふと五十年前の合気会はどのような年だったのか振り返ってみました。

本質を曲げずに普及振興を

は「合気道界も本年は、これらの国技の活躍以上に国内外へ、その翼を大いに広げ、合気道の世界的飛躍の為の前進が期待される」と記されています。その当時、翼を広げていたのは世界およそ六カ国でしたが、現在では世界九十五カ国を超す幅広い年齢層の方々が修業されております。

この五十年間の合気会は当時とは想像もつかないほどの広がりを見せています。その反面、日本における一般社会の認識度は同じように飛躍的に上がったでしょうか。答えは「否(いな)」です。

平成二十四年度から中学校武道必修化にもなっており、その選択肢の一つである合気道ですが、取り入れられた中学校は全国で約四十校というのが現状です。指導法、実技指導により、武道必修化に対応するべく指導者の充実を図っていく事を期待する一方、教育に

携わられる方々へしっかりと認識していただけるようにならなくては行けないと痛切に感じております。また全国高等学校合気道連盟においても、やはり合気道が試合を行わない武道である事を、学校関係の方々に理解していただかなければならぬ事も課題の一つと思っております。スポーツと武道の違いをより多くの方々に認識していただけるよう努めなければいけないと痛感しております。

植芝守央道主 藍綬褒章章祝賀会

日時 三月三十日 十二時半開会
場所 京王プラザホテル
会費 一万五千元
祝賀会発起人 代表 多田宏 古藤昇司
連絡先 (公財)合気会事務局

歴代の道主三代にわたる褒章受章という栄誉を授かることが出来たのは、合気道という「道」と、昭和五十年代から急速に大きくなった「組織」を吉祥丸二代道主からしっかりと受け継ぎ、世に広めてきた事を認めていただいたという受賞であり、大変光栄に思っております。そして、合気道に関わる皆様のお力添えのおかげと心より感謝いたします。私自身、なお一層修業し、次世代の方々に合気道の基本理念と、合気道の魅力を伝え、正しく道を伝承し、正しい認識を広げていきたいと思いますので、今後ともこれまで以上に盛り立てていただければこれ以上嬉しい事はありません。

一歩ずつ着実に、焦らずゆつくりと突き進み、積極的に取り組んでまいりますので、今年一年、よろしくお祈り致します。

恒例、越年稽古

恒例の本部道場越年稽古は、大晦日の二十三時半から元旦の午前零時半まで行われ、本部道場並びに地域道場の会員ら二百名が参加した。



本部道場で稽古しながら新年を迎える

稽古に先立ち植芝守央道主は、開祖資料室神前と本部道場三階道場で、行く年と来る年の祈りを奏上した。

行われ、参加者は受身を取る隙間のない中、お互いにお互いぶつからないよう黙々と稽古をした。稽古終了後、植芝道主から「こうして皆様と共に稽古を共にし、新年

(公財)合気会 今年の主な行事

- 1月6日(月) 稽古始め(本部)
- 11日(土) 全日本合気道連盟役員会(本部)
- 全国道場・団体連絡会議(本部)
- 新年賀詞交換会(京王プラザ)
- 12日(日) 鏡開き式(本部)
- 27日(月) 2月5日(水) 寒稽古(本部)
- 3月20日(木) (公財)合気会理事会
- 30日(日) 植芝守央道主藍綬褒章受章祝賀会(京王プラザ)
- 4月1日(火) 2日(水) 3日(木) 合気道学校前期開講式「上級・中級・初級」(本部)
- 26日(土) 開祖御命日
- 29日(火) 開祖・吉祥丸二代道主を偲ぶ会(本部)
- 5月15日(木) 合気神社大祭(等間市・合気神社)
- 24日(土) (公財)合気会理事会・評議員会(本部)
- 7月20日(日) 第52回全日本合気道演武大会(日本武道館)
- 28日(月) 第36回全日本少年少女合気道錬成大会(日本武道館)
- 8月2日(土) 8月6日(水) 暑中稽古(本部)
- 21日(木) 22日(金) 第13回全国高等学校合気道演武大会(等間市総合体育館)
- 9月13日(土) 14日(日) 学校合気道実技指導者講習会
- 10月1日(水) 2日(木) 3日(金) 茨城支部道場講習会
- 11月29日(土) 合気道学校後期開講式「中級・初級・上級」(本部)
- 12月25日(木) 第54回全国学生合気道演武大会(本部)
- 31日(水) 稽古納め(本部)
- 越年稽古(本部)

入身転換

合気道の輪が益々広がることを願う年明けである。年恒例の「今年」の漢字に「輪」が選ばれた。サッカーのワールドカップへの日本代表の出場決定や富士山の世界文化遺産登録、更に東京オリンピック・パラリンピックの開催決定など人々の歓喜の輪が続いたと言ったことであろう。一方で、相次ぐ台風や集中豪雨による災害にも支援の輪が広がったと言った意味もある。主催者の報道資料によると応募者が選んだ理由の一つに「安倍内閣の経済政策に期待し、国民が『輪』となり景気回復を目指す」と言うのがあった。

実際、安倍内閣が誕生してアベノミクスの効果も株価がほぼ一年で倍近くに上っている。円安と相俟って輸出が増大し、製造業が息を吹き返した。失業率も改善した。しかし、円安は輸入品の値上りをもたらした。一年半前からの貿易赤字が今も続いている。とりわけ円安は日本のエネルギーコストを上昇させている。原油、液化天然ガス、石炭などの鉱物性燃料は全て海外からの輸入である。好調な米国経済が円安・ドル高の主たる要因であるが、それを加速させているのが米国のエネルギーコストの低下である。技術革新により頁岩(シェール)層からオイルやガスが大量に採掘可能となった為である。昨年、米国はサウジアラビアを抜いて世界最大の産油国になった模様だ。日本では海底のメタンハイドレートが液化天然ガスの代替として有望視されている。経済産業省が埋蔵量を太平洋側に統一して日本海側においても確認を急いでいるようだ。官民挙げて技術開発を進め商業化の早期実現に邁進して貰いたいものだ。(可児 晋)

「和合」の精神を実践しよう

古藤昇司 公益財団法人合気会 常務理事



謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

合気会は開祖植芝盛平翁、二代目吉祥丸道主、当代守道主が各々に与えられた時代を指導、普及

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

合気会は開祖植芝盛平翁、二代目吉祥丸道主、当代守道主が各々に与えられた時代を指導、普及

に邁進されたことにより発展して参りました。

これは三代の道主が「紫綬褒章」「藍綬褒章」を国から授与される名誉に浴されたことでも頭かです。

先達のためまぬ努力に敬意を表し、合気会の更なる前進の為に次世代に何を継承すべきか道友の

世界に居ることは不可能でしょう。

しかし合気道の精神を学ぶ我々には、このような混沌の中にも本質を見極めることが出来るのではないのでしょうか。

合気道が掲げている「和合」の道は現代を生きる私たちに深い示唆となるはずで。

二〇二〇年のオリンピック、パラリンピック開催、富士山の世界文化遺産決定、和食の無形文化遺産

の認定等によって、これまでになく世界の人々の注目が日本へ向けられています。

世界九十五国に広がっている合気道は、日本の愛の心を持った武道として更に共感を呼ぶことできるでしょう。

道友各位におかれましては、合気道を担う一員として日々の稽古に励まれ、「和合」の精神を実践されますよう願っております。

第52回全自衛隊演武大会



第五十二回全自衛隊合気道演武大会は、昨年十二月七日に東京都新宿区の防衛省市ヶ谷駐屯地体育館で、合気道連盟の西正典防衛省合気道連盟会長が挨拶を行い、続いて道主が挨拶を行った。

道主は挨拶の中で「全国の支部で稽古をされている人々がこの市ヶ谷に集まり

演武大会が開催されますことは大変喜ばしいことです。日々の稽古の成果を十分に発揮し素晴らしい演武をしていただきたい」と述べた。開会式終了後、西大会会長の演武で演武会が幕を開けた。その後、約三十年の功労者に対する功労者表彰を実施し、第五十二回大会は閉会した。

三重県連が講習会

平成二十五年十一月二十四日、植芝充央合気道本部道場長代行を招き、第二回三重県合気道連盟講習会が開催された。講習会は、松阪市武道館にて十三時から十五時まで行われた。参加団体数は県連率下十三団体中十一団体、参加人数はおよそ二百二十名となった。

講習会の開会に先立ち、萩原正典三重県合気道連盟理事長が開会の辞を述べ、杉田憲司三重県合気道連盟会長より開会の挨拶があり、植芝本部道場長代行よ



道連盟副会長、潮見元枝卓合気道連盟副理事長、同じく林恵司岐阜県合気道連盟副理事長が紹介された後、尾崎响全日本合気道連盟理事長からの祝電が披露された。

植芝本部道場長代行は、稽古では、入身・転換・転身の基本動作から技が成り立っていることを確認した

大宮、久喜30周年の道主特別講習会

昨年十一月二十四日、大宮道場・久喜合気道同好会創立三十周年道主特別講習会が埼玉県大宮武道館で行われた。参加団体数は大宮道場、久喜合気道同好会はじめ十一団体で、参加者は百七十名だった。大宮道場市場勇師範は参加者に感謝の意を述べた上で、「今後とも大宮道場、久喜合気道同好会を宜しくお願い致します」と挨拶をされた。その後、道主より「大宮道場、久喜合気道同好会創立三十周年誠にありがとうございます」と挨拶をされた。



道主による指導

道主による講習会は午後二時から午後三時四十五分にわたって行われた。道主は入り身投げや呼吸法などの基本技を通して、取り方が変わっても、転換や入り身などの体捌きと呼吸力を活かして合気道が成り立っていることを指導された。参加者は老若男女関係なく、道主の指導に真剣に取り組み稽古に汗を流した。

その後場所を移して、懇親会が行われた。懇親会の席では、先道主の藍綬褒章受章に対して、大宮道場市場師範から花束が贈呈された。大宮道場・久喜合気道同好会創立三十周年道主特別講習会は盛況の内に幕を閉じた。

大阪府連が少年少女錬成大会

大阪府合気道連盟では「第二回大阪府少年少女合気道錬成大会を、昨年十二月七日に吹田市立武道館「洗心館」にて開催致しました。加盟団体より今回は十三団体、約五百五十名の小学生が参加。加えて各団体の指導員約六十名の参加もあり、合計二百名を超える大会となりました。また多数の保護者の方々も熱心にご指導いただきました。植芝先生の前で爽やかなお人柄により、子供達は伸び伸びと、時には笑い声が溢



植芝本部道場長代行による抑え技

れる中、真剣に楽しく稽古に取り組み、気が付けば予定の時間を越す稽古会となりました。第二部では子供達による団体演武、そして若先生に説明演武をして頂き、最後に錬成証の授与式を行い無事に大会を閉会致しました。府連盟では、少年少女錬成大会を、加盟団体の交流促進と次世代を担う子供達へのサポートプログラムとして位置付けております。また平素より府連盟行事に対し(公財)合気会の深いご理解と温かいご支援に感謝しつつご報告致します。

(大阪府合気道連盟 大会実行委員長 羽野文彦)

第17回関西地区合同研鑽会

第十七回関西地区合気道合同研鑽会は、昨年十一月十七日、大阪府豊中市立武道館「ひびき道場」で開催された。

植芝守道主を招いての講習会は十一時半から十三時半まで行われ、参加団体数は関西地区から五十三団体、参加人数は五百人となった。

研鑽会に先立ち、嶋本勝行合気道豊中正泉寺道場師範より開会の挨拶、植芝守道主から「関西地区を越えて、今日お集まりの方々とは是非交流を深められて、またさらに合気道の良さを確認しあって次のステップ

へと向かって頂ければと思います。しっかりと稽古していきましょう」と挨拶があった。

稽古では、植芝守道主は入り身・転換の基本動作を始め、片手取り転換法、そこから基本的な技を中心に稽古が展開された。一つの技を個別に考えるのではなく、基本的な動作のもとに全ての技が繋がっていることを意識して稽古することを強調して指導されていた。約二時間の稽古を皆しっかりと集中して取り組んだ。

関西地区合気道合同研鑽会は今回で十七回目を向かえたが、参加者は充実した講習会に満足していた。

和歌山市連が講習会

和歌山市合気道連盟は昨年十一月十六・十七日の両日に開催しました。市内だけでなく海南市、岩出市、橋本市の市外から、また大阪、奈良

大澤師範は一つの技をいくつものステップに分け理解しやすい状態で説明をされました。「出合いの敵しさ」つまり「攻撃の瞬間での両手の使い方や体捌きは常に軸を安定させ、両膝に余裕を持たせることが稽古を進めていく上で最も大切である」という大澤師範の指導理念に強い感銘を受けました。(和歌山市合気道連盟 楠見勝)

謹賀新年

全日本合気道連盟

理事長 尾崎 响
 常任理事 林 典夫
 同 宮本 鶴藏
 同 小林 幸光
 他一同

東北合気道連盟

会長 日高 浩(岩手県)
 理事長 船越光雄(山形県)
 副会長 沼田秀輝(青森県)
 同 横山清一(秋田県)
 同 白川勝敏(宮城県)
 同 追分拓哉(福島県)

国際合気道連盟

理事長 ピーター・ゴールズベリ
 事務総長 井沢 敬

青森県合気道連盟

会長 沼田 秀輝
 理事長 米谷 恵司
 事務局長 高坂 修一

岩手県合気道連盟

大槌道場
 道場長 澤 智也
 道場会員一同

東京都合気道連盟

合気道盛岡道場

顧問 中川 耕平
 道場長 大沼 隆
 会長 篠谷 隆

北海道合気道連盟

会長 藤井 幸一
 理事長 南雲 治
 他 会員一同

宮城県合気道連盟

会長 白川 勝敏
 理事長 角田 稔
 (事務局) 仙台市泉区大沢二一六一九 渡邊方
 senshin@s3.dion.ne.jp

才木一ツク中湧別道場

道場長 尾崎 响
 指導部長 松田茂満
 事務局長 久保田真弓
 〒099-8336 北海道紋別郡上湧別町中湧別二二三
 電話・FAX 〇一五六六二一四四八

福島県合気道連盟

会長 追分 拓哉
 理事長 忍山 東
 〒960-1807 福島県福島市中央二一八一
 電話 〇二四五三二一三三三

茨城県合気道連盟

会長 藤枝 一弘
 理事長 飯島 悦男
 常任理事 稲垣 繁實
 同 渡引 好文
 同 瀬尾 隆寿
 同 桑原 隆
 理事一同

取手合気会

取手市体育協会合気道部
 取手市合気道スポーツ少年団
 取手市レディース合気道クラブ

水戸合気会

水戸市合気道スポーツ少年団
 会長・団長 飯島 悦男
 会員・団員一同

群馬合気会

会長 荒井 俊幸
 〒370-0864 高崎市石原町二八五七
 電話 〇二七三三三七六六

群馬県合気道連盟

前橋市民合気会
 会員一同

志木市合気道連盟

志木合気会
 代表 三輪 明
 道場 志木市民体育館柔道場(東武東上線柳川駅徒歩十分)
 ホームページ <http://aiki-shiki.com>
 電話 〇四九一五四一九六〇八

合気道修練道場自然館

館長 吾妻 正義

埼玉県三郷市 三郷合気道会

埼玉県三郷市
 会長 中道 一也
 会員一同
<http://ish.jp/?id=souaiken>

入間市合気道連盟

入間市合気道連盟
 会長 関戸 章弘
 入間幸武館道場
 館長 中島 正吉

久喜合気道同好会

久喜合気道同好会
 会員一同

蓮田合気会

蓮田合気会
 会長 山中 紀光
 会員一同

合気道大宮道場

合気道大宮道場
 道場長 市塚 勇
 道場生一同

大宮合気道倶楽部

大宮合気道倶楽部
 会員一同

浦和合気会

浦和合気会
 会長 林 昭男

千葉県合気道連盟

千葉県合気道連盟
 会長 高橋 嗣慶
 理事長 吉川 滋
 道場長 等々力 敏夫
 〒262-0046 千葉市花見川区花見川六〇一〇一
 電話 〇四三三二五八五七
 FAX 〇四三三二五八五七
 〒262-0046 千葉市花見川区花見川六〇一〇一
 電話 〇四三三二五八五七
 FAX 〇四三三二五八五七

柏合気会

柏合気会
 会員一同

北総合気会

北総合気会
 代表 山田 博信
 会員一同

野田合気会

野田合気会
 会長 山中 紀光
 会員一同

埼玉県合気道健武館

埼玉県合気道健武館
 須野 原勝
http://www.geocities.jp/aikido_kenbukan

葛飾区合気道連盟

葛飾区合気道連盟
 新小岩合気会
 合気道土井道場
 葛飾合気会

A&P合気道石垣道場

A&P合気道石垣道場
 道場長 石垣 晴夫
 〒133-0061 さいたま市浦和区船場九八二五 松本元三館
 電話・FAX 〇四八八三〇六五〇
 (自宅) 〒133-0061 さいたま市浦和区船場九八二五 松本元三館
 電話 〇四八八三〇六五〇
 〒133-0061 さいたま市浦和区船場九八二五 松本元三館
 電話 〇四八八三〇六五〇

合気道明心会

合気道明心会
 会員一同

城南合気会

城南合気会
 会長 加藤 隆之
 事務局長 堀 克明

中野区合気道連盟

中野区合気道連盟
 中野区合気道会
 会長 松本 肇

祖師谷合気会

祖師谷合気会
 会長 中村 文子
 〒157-0073 東京都世田谷区祖師谷六二六
 電話 〇三三四一五二四〇二
 FAX 〇三三四一五二四〇二
fumi3aik@aifty.com

合気道 鎌守道場

合気道 鎌守道場
 道場長 鎌守 和徳
 師範 松丸 裕

大田区合気道会

大田区合気道会
 会長 尾崎 响
 事務局長 鈴木 義宣
 〒143-0204 東京都大田区中央五十一一八
 電話 〇三三七五五二二五八

江戸川区合気道連盟

江戸川区合気道連盟
 理事長 藤城 清次郎
 〒130-0033 東京都江戸川区南小岩二二二
 電話 〇三三三六二二四六
 FAX 〇三三三六二二四六
 〒130-0033 東京都江戸川区南小岩二二二
 電話 〇三三三六二二四六
 FAX 〇三三三六二二四六
 e-mail: edogawaaikido@yamahi.plala.co.jp

謹賀新年

合気道石芯塾
 沼津合気会・富士合気会・御殿場合気会・静岡合気会・三島合気会・大仁合気会・函南合気会・長泉合気会・富士八合気会・蒲原合気会・磐田合気会・熱海合気会・富士合気会・富士吉田合気会・伊豆合気会・御前合気会・沼津夢の会・富士夢の会 他関連道場
<http://a-aijudo.net/>

岐阜県合気道連盟
 会員一同

合気道滋賀
 本部長 小川 良紘
 副本部長 宇野 正一

京都府合気道連盟
 会長 坂根 弘基
 理事長 南 道雄

せいぶ館
 館長 中尾 眞吾
 道場長 浜崎 正司
 〒六五〇〇〇一 神戸市中央区下山手通八-101-17
 電話・FAX 〇七八一三八二二一六五九
 電話・FAX 〇七八一三四一三九八〇

荒川合気会
 会長 酒井 光雄

合気道進藤道場
 道主 進藤 芳子
 〒二三一〇七四 江東区東砂二-三二

尾張合気会
 会長 滝本 清三

合気道大阪武育会
 木村 二郎
 藪内 啓壽
 上村 和康

京都近江合気会
 会長 高橋 光義

山口県合気道連盟
 会長 中村 克也
 副会長 岡田 元昭
 外 会員一同

中央区合気会
 会長 糸田 寛人
 浜町道場 中央区総合スポーツセンター
 (中央区日本橋浜町二五九-1)

甲府合気会
 代表 小川 順弘
 会員一同

中央名会 守道場
 澤田 俊晴

公益財団法人 大阪合気会

奈良県合気道連盟
 理事長 窪田 育弘
 副理事長 阿部 豊雲
 専務 藪内 啓壽

合気道敷島塾
 会長 工藤 泰助
 傘下道場一同
 〒七三三〇一五 徳島県小松島市中町池之内二二五
 電話・FAX 〇八八五一三三二二二八〇

港区合気会
 代表 赤坂 圭司

山梨県合気道連盟
 理事長 若尾 重廣
 事務局 千四〇〇〇六四
 甲府市下飯田二八三-1602
 土屋安勇理事長

大手前学院合気道教室
 道場長 岩崎 一基
 〒四五五〇〇四四 名古屋市港区築三町三十一
 電話 〇五二一五三〇七四五

恒心道場 茨木市合気道連盟
 大坂 恒
 〒五六七〇八三 茨木市鮎川四一七-二八

和歌山県合気道連盟
 会長 九鬼 家隆
 副会長 天谷 一郎 副理事長 寺本伊佐武
 同 竹中日出雄 同 冷水照夫
 理事長 五味田聖二 事務局長 増尾 登

合気道合心館
 館長 谷本 敏夫
 〒七九一八〇三 松山市美沢二-11-12
 電話・FAX 〇八九一九三三三三三
<http://aishinkan.sakurane.jp/>

かながわ合気道会
 白坂 英男

長岡市合気会
 会長 渡辺 修一
 会員一同

津合気道会
 杉田 憲司

合気道大阪道友会
 会長 芋野 光弘
 〒五八二〇八三 八尾市恩智中町四-1228

合気道紀南田辺塾道場
 平野成秋先生門下生
 正木 肇

武産合気凌雲館
 師範 正岡 英樹
 道場長 舛田 玲子
 〒七八三〇〇八四 高知県南国市稲生字朴庵二-264-19
 電話・FAX 〇八八八八六五-15810

合気道青葉塾道場
 本田 靖生
 事務局 千三三〇〇二 横浜市青葉区すず野三二-11
 藤ハクセル 階 青葉教育センター
 電話 〇四五九〇二一八〇八
<http://www.aingkenko.com/aikido/>

福井県合気道連盟 福井円融会長 松原道一
 住所 千九六〇二五 丹波町藤原町二二二
 電話 〇七七八一〇六〇六
 福井道場 福井市足羽一丁目 みやま公園内
 電話 〇七七八一〇六〇六
 越前市中央 武生武道館内
 ・武生道場 越前市三ツ屋町 県立武道館内
 ・県立武道館道場 坂井市春江町 春江武道館内
 ・春江道場 坂井市春江町 春江武道館内
 指導者 八木真人 滝波秀樹 福田古恭 桂本政信

合気道四日市合気会
 会長 畝原 正典
 外 会員一同

相生會
 堀井 悦二

合気道熊野塾
 道場長 須川 勉
 和歌山県新宮市元藏治町一-151

合気道立志館
 師範 正岡 英樹
 道場長 谷口 克美
 〒七三三〇〇三 香川県高松市本町四-11-18
 電話 〇七〇七五五五-14946
 FAX 〇八七七二-16908

神奈川合気道連盟
 会長 松田 良昭
 理事長 武田 義信

富山合気会
 会員一同

湖国滋賀 合気道平成会
 代表 清水 正男

合気道洗心館
 館長 平田 幸一
 道場 大阪市北区南森町一-131-13
 電話 〇七四五-173-3732

岡山県合気道連盟 合気道正武会
 主席師範 壬生川 堯一
 門下生一同

高松合気会
 会長 西原 浩
 〒七三〇〇一三 香川県高松市扇町一-23-13
 電話・FAX 〇八七八二-18704
http://www.geocities.jp/takamatsu_aikido/index.htm

加・モンテリオール講習会



大澤師範の天地投げ

秋の色も深まるカナダのモンテリオールで、昨年十月十九、二十日の両日、大澤勇人本部道場指導部師範による講習会が開かれまし

た。大澤先生のこの地へのご訪問は二〇〇六年以来七年ぶりという事で、米国連盟のクロード・ベティオン氏のもとに百四十名程度の参加者がありました。

シベリア講習会

私(入江)は昨年十一月十四日から十九日まで、シベリア合気道連盟(SAARF、アレクサンダー・ペトロフ会長)からの要請でロシア連邦クラスノヤルスク市へ派遣された。同連盟への派遣は今回が三回目。

講習会場はクラスノヤルスク市内のエネルギー・スポーツセンター。三日間で三時間の講習を六回と昇段審査を行った。参加者は同市内はもとよりバルナウル、イルクーツク、チータ、ウランウデ、ウラジストクなどシベリア各都市はかモスクワ、ニジニノ

二百畳の会場での稽古は、混み合う中でも先生のその場その場の参加者の理解速度に合わせた技の説明、稽古法というご指導で二日間のセミナーの終了の頃には、何らかの形でそれ

講習会場はクラスノヤルスク市内のエネルギー・スポーツセンター。三日間で三時間の講習を六回と昇段審査を行った。参加者は同市内はもとよりバルナウル、イルクーツク、チータ、ウランウデ、ウラジストクなどシベリア各都市はかモスクワ、ニジニノ



入江師範を中心に

がヨーロッパにおいて指導の拠点としておられたテラの街にある修明館で稽古。南仏という温暖な印象があるのだが、生憎の雪模様にも拘わらず、懐かしい顔ぶれも多数集まり、真剣な中にも楽しい稽古となった。二十八日と二十九日は、毎年私の移動の手助け

講習会では、基本技を中心に、頭や手先、足先の位置で伝わるものがわかってくる事、特に腹の意識の重要性について、また、受けの取り方についても、ご指導頂きました。

講習会終了後の懇親会では、金沢師範をお囲みし、二日目は、少年部にも受け身、基本技を中心に、気持ちののせていく事の大切さを、熱意と真心を込めてご指導頂き、金沢師範の爽やか且つ活気に満ちた雰囲気の中、子供たちも目を輝かせて懸命に錬成し、感動を与えてくださいました。講習会終了後も「まだ金沢師範の稽古がしたい」と、子供たちが口々に訴えるほどでした。

講習会終了後の懇親会では、金沢師範をお囲みし、二日目は、少年部にも受け身、基本技を中心に、気持ちののせていく事の大切さを、熱意と真心を込めてご指導頂き、金沢師範の爽やか且つ活気に満ちた雰囲気の中、子供たちも目を輝かせて懸命に錬成し、感動を与えてくださいました。講習会終了後も「まだ金沢師範の稽古がしたい」と、子供たちが口々に訴えるほどでした。

講習会終了後の懇親会では、金沢師範をお囲みし、二日目は、少年部にも受け身、基本技を中心に、気持ちののせていく事の大切さを、熱意と真心を込めてご指導頂き、金沢師範の爽やか且つ活気に満ちた雰囲気の中、子供たちも目を輝かせて懸命に錬成し、感動を与えてくださいました。講習会終了後も「まだ金沢師範の稽古がしたい」と、子供たちが口々に訴えるほどでした。

後一時間半行われた。今回は初心者、有級者を対象とした時間も設けられ、講習会を受講し易くする配慮がなされた。初心者クラスでは連盟会員の有段者も協力して後方受身、体捌きを中心とした講習会が進められ、体験稽古で受講した方々にも好評であった。三日目には審査会が行われ、四段一名、参段二名、初段六名が受験した。有段者が徐々に増え、入会者も多く今後の国内での普及の充実が期待される。

講習会には、津山合気会、武代会岡山県支部、備中正中會、笠岡合気道会、奈良合気会岡山道場、倉敷合気道会、倉敷天領塾の七団体と岡山大学合気道部、少年部では津山合気会、備中正中會、倉敷天領塾、倉敷市立西中学校合気道部、倉敷市立中洲小学校合気道クラブの参加を得て、約二百五十名の道友が集まりました。

講習会では、基本技を中心に、頭や手先、足先の位置で伝わるものがわかってくる事、特に腹の意識の重要性について、また、受けの取り方についても、ご指導頂きました。

講習会終了後の懇親会では、金沢師範をお囲みし、二日目は、少年部にも受け身、基本技を中心に、気持ちののせていく事の大切さを、熱意と真心を込めてご指導頂き、金沢師範の爽やか且つ活気に満ちた雰囲気の中、子供たちも目を輝かせて懸命に錬成し、感動を与えてくださいました。講習会終了後も「まだ金沢師範の稽古がしたい」と、子供たちが口々に訴えるほどでした。

講習会終了後の懇親会では、金沢師範をお囲みし、二日目は、少年部にも受け身、基本技を中心に、気持ちののせていく事の大切さを、熱意と真心を込めてご指導頂き、金沢師範の爽やか且つ活気に満ちた雰囲気の中、子供たちも目を輝かせて懸命に錬成し、感動を与えてくださいました。講習会終了後も「まだ金沢師範の稽古がしたい」と、子供たちが口々に訴えるほどでした。

講習会終了後の懇親会では、金沢師範をお囲みし、二日目は、少年部にも受け身、基本技を中心に、気持ちののせていく事の大切さを、熱意と真心を込めてご指導頂き、金沢師範の爽やか且つ活気に満ちた雰囲気の中、子供たちも目を輝かせて懸命に錬成し、感動を与えてくださいました。講習会終了後も「まだ金沢師範の稽古がしたい」と、子供たちが口々に訴えるほどでした。

リトアニアの首都ヴィリニウスでリトアニア合気道合気会連盟(代表プラナス・ゴルバッチ四段)主催の講習会が、昨年十一月二十一日から四日間、市内の総合スポーツセンターで行われ、同連盟及び国内団体は勿論、英国、ロシア、アルメニアからも参加があり、約百八十名が集まった。

講習会には、津山合気会、武代会岡山県支部、備中正中會、笠岡合気道会、奈良合気会岡山道場、倉敷合気道会、倉敷天領塾の七団体と岡山大学合気道部、少年部では津山合気会、備中正中會、倉敷天領塾、倉敷市立西中学校合気道部、倉敷市立中洲小学校合気道クラブの参加を得て、約二百五十名の道友が集まりました。

講習会では、基本技を中心に、頭や手先、足先の位置で伝わるものがわかってくる事、特に腹の意識の重要性について、また、受けの取り方についても、ご指導頂きました。

講習会終了後の懇親会では、金沢師範をお囲みし、二日目は、少年部にも受け身、基本技を中心に、気持ちののせていく事の大切さを、熱意と真心を込めてご指導頂き、金沢師範の爽やか且つ活気に満ちた雰囲気の中、子供たちも目を輝かせて懸命に錬成し、感動を与えてくださいました。講習会終了後も「まだ金沢師範の稽古がしたい」と、子供たちが口々に訴えるほどでした。

講習会終了後の懇親会では、金沢師範をお囲みし、二日目は、少年部にも受け身、基本技を中心に、気持ちののせていく事の大切さを、熱意と真心を込めてご指導頂き、金沢師範の爽やか且つ活気に満ちた雰囲気の中、子供たちも目を輝かせて懸命に錬成し、感動を与えてくださいました。講習会終了後も「まだ金沢師範の稽古がしたい」と、子供たちが口々に訴えるほどでした。

天之武産合気 至聖館 道長 宮下和道 専任師範 木村義雄 師範 田島勝徳

祥雲 和平 師範 菅沼守人先生 代表 本田宏一 会員一同

熊本合気会 水前寺道長 高本和宜 合志道場長 多田広明

公財合気会 茨城支部道場 道場長 植芝守央 相談役 磯山博 顧問 海老澤五郎 藤枝一弘 稲垣繁實 総務部長 渡引好文 指導部 大和田幸正

富士通20周年記念 演武会に103名参加 富士通合気道部は、昨年十一月二日、川崎市総合福祉センター(エポックなかはら)にて二十周年記念演武会を開催し、十三団体百三名が参加した。十五周年記念行事として始まった大ホールでの演武会も六回目を数え、演武では部の motto である「和の交流を活かして一年の稽古の成果を

演武会には富士通グループの沼津工場、札幌、富士通ミュージックリテイナルシステムズの各合気道部、また、日頃から稽古交流しているみずほ証券、第一三共、東芝の各合気道部、さらに部員が主催している合気道幸徳会、横浜祥門会等が参加した。最後には森智洋本部道場指導部師範の氣迫あふれる演武で締め括られた。

講習会では、基本技を中心に、頭や手先、足先の位置で伝わるものがわかってくる事、特に腹の意識の重要性について、また、受けの取り方についても、ご指導頂きました。

講習会終了後の懇親会では、金沢師範をお囲みし、二日目は、少年部にも受け身、基本技を中心に、気持ちののせていく事の大切さを、熱意と真心を込めてご指導頂き、金沢師範の爽やか且つ活気に満ちた雰囲気の中、子供たちも目を輝かせて懸命に錬成し、感動を与えてくださいました。講習会終了後も「まだ金沢師範の稽古がしたい」と、子供たちが口々に訴えるほどでした。

講習会では、基本技を中心に、頭や手先、足先の位置で伝わるものがわかってくる事、特に腹の意識の重要性について、また、受けの取り方についても、ご指導頂きました。

講習会には、津山合気会、武代会岡山県支部、備中正中會、笠岡合気道会、奈良合気会岡山道場、倉敷合気道会、倉敷天領塾の七団体と岡山大学合気道部、少年部では津山合気会、備中正中會、倉敷天領塾、倉敷市立西中学校合気道部、倉敷市立中洲小学校合気道クラブの参加を得て、約二百五十名の道友が集まりました。

講習会では、基本技を中心に、頭や手先、足先の位置で伝わるものがわかってくる事、特に腹の意識の重要性について、また、受けの取り方についても、ご指導頂きました。

講習会では、基本技を中心に、頭や手先、足先の位置で伝わるものがわかってくる事、特に腹の意識の重要性について、また、受けの取り方についても、ご指導頂きました。

講習会では、基本技を中心に、頭や手先、足先の位置で伝わるものがわかってくる事、特に腹の意識の重要性について、また、受けの取り方についても、ご指導頂きました。

各道場の昇段者

25年11月15日～
12月9日
(公財)合気会登録

【四段】

◆本部道場＝J.Presley、T.Patrice、A.Anta
◆瀧田塾＝安田正史◆西大和会＝中野充寛
◆水戸合気会＝関博◆吉照塾＝山崎継人
◆宮崎県谷神会＝桂木朋宏◆恒心道場＝藤江昭
◆江東区合気会＝佐藤基石◆高知県庁合気道部＝安藤堅固◆合心館谷本会＝岩本勝文◆市原合気会＝矢野百合子
◆合気道廣心会＝木村真二、大橋憲一郎
◆中央会春日井武道館＝稲垣文博◆小林道場＝浅野誠次◆昭島合気道会＝八谷哲太郎
◆祥平塾＝濱田弘人◆西脇道場＝箕一典◆青雲塾＝谷伸洋、鈴木浩◆船橋合気会＝小山和孝、杉崎広◆津合気道会＝和田弘幸◆天之武産合気塾＝橋本弘一◆板橋区合気会＝山久美子、島田成洋◆合気道白河道場＝佐藤繁◆函館道場＝小玉茂義、千葉靖丈◆合気道正武会＝片山政子◆東京農工大学＝笠羽祐介◆GERMANY＝カール・プロイアー、R.Winter、H.Abels、M.Goede、A.Gunther、K.Huster、A.Hoppe◆NETHERLANDS＝石川聡美◆FRANCE＝B.Boirie◆FINLAND＝E.Maki、S.Posti◆IRELAND＝D.Dickinson◆CANADA＝D.Nguyen、G.Dimarco◆U.S.A＝前田博之、R.Mcneillie、A.Gay、Y.Yordanov、K.Cadogan、M.Pak、D.Hill、J.Thompson、M.Seabolt、J.Layton◆LITHUANIA＝J.Dabkus◆RUSSIA＝N.Orlov◆ARGENTINA＝E.Cherone、J.Trakal◆SWITZERLAND＝R.Widmer、P.Junod、V.Quaranta

【参段】

◆本部道場＝喜多木ノ実、菅野智子、長井貞利、塩田竜也、A.Omar、O.Kerupu、C.Valverde◆友志館＝三橋諭◆合気道大島道場＝戸田美香◆三澤塾＝土屋嘉仁◆中今塾＝大西稔◆浦帆道場＝石川政幸◆志道会＝八月朔日芳徳◆浦和合気会＝高橋修一◆横浜南合気会＝小田繁治◆館林合気道クラブ＝島田勉、持齋裕也、片桐義夫◆丸亀道場＝田中成季、三野晃世◆長崎氣和会＝前田大輔◆宮城神武錬成塾＝村上宏義、安藤高明◆高知県庁合気道部＝三上智大◆四街道合気会＝小島史也◆小金井武道館＝下山賢司◆小林道場＝中西一成、山本真美、永井光雄、D.Vanhee、S.Wu、P.Herrero◆昭島合気道会＝庄司信宏、竹井良太◆松戸市役所＝白石太一◆祥平塾＝郷田雄志◆城東誠和会＝鈴木博美、三浦洋一、ギディ・アンドレ◆青雲塾＝H.Saber◆船橋合気会＝薄井正志、松浦幸司、ブレンダン・メグラー◆大阪武育会＝M.Mantese◆大田区合気道会＝三澤豊◆吾勝会＝橋紀子、村松俊介、荒田勉◆天心道場＝木村哲男◆天之武産合気塾＝山本賢璋、三本松幸恵、江頭正明、中西恵里佳◆藤沢合気道倶楽部＝早川究◆板橋区合気会＝境目有希子◆豊中正泉寺道場＝S.Bart、V.Ronald、R.Robrecht、V.Jan、T.Vanrompay、H.Ralph、B.Christof◆里見八頭会＝笹崎正浩、笹崎大介◆隆氣館＝村上冬華◆藤浪塾＝山田明史◆光道会＝井田実◆熊谷合気研究会＝宮城淳◆品川合気道愛好会＝立川容子◆学習院大学＝新庄茂文◆GERMANY＝K.Berndt、H.Hahn、R.Horak、V.Theodoracopoulou、S.Siebert、H.Laadami◆RUSSIA＝V.Shustrov、A.Nagimov、V.Vovk、D.Dzabisashvili◆FRANCE＝B.Boirie◆CANADA＝J.Goreas◆U.S.A＝R.Hindman、T.Ednoff、L.Carrasco、G.Murray、R.Gauthier、K.Bennett、J.Morales◆中国＝譚慶權、L.In◆CZECH＝P.Klement、V.Vacha、J.Vanko◆LAOS＝P.Phimphavong◆ARGENTINA＝L.Moreno、P.Perazzo、F.Cordoba、F.Coll、O.Bertolotto、H.May、R.Rojas◆LITHUANIA＝A.Arkusauskas◆

SWITZERLAND＝R.Hochstrasser、L.Vona、G.Vona◆IRAN＝R.Shafaat◆台湾＝林正昌

【二段】

◆本部道場＝藤本光海、長屋雅美、三浦加那子、倉橋直美、A.Mohammed◆合気道正武会＝横山しおり◆芝田道場＝藤原勇人、藤原賢人◆尾張合気会＝林慶◆岡崎葵道場＝石井秀磨◆鎌ヶ谷合気会＝佐藤明、黛了介◆安房館山道場＝本吉稔◆吉照塾＝井上義男◆江東区合気会＝加藤律子◆高知合気会＝横山紀文◆合心館谷本会＝横江里奈◆国分寺合気会＝常田慎子◆山口合気会＝澄田尚里◆四街道合気会＝小島史也◆合気道土道館＝柳原豊、坂見彰洋、深谷守◆中央会春日井武道館＝河原佑介◆小田原合気会＝妻木達夫◆小林道場＝本橋康之、西嶋みどり、青谷裕文、氏家みち子、陳野原透、山中可弥、池内健治、R.Caniago、T.Groot、W.Gonzales、J.Zabalza◆合気道千葉千種道場＝吉田匡邦◆昭島合気道会＝五十嵐常道、村上憲司◆祥平塾＝橋本和紀、高橋宣博◆城東誠和会＝坂本真一、藤次稔◆合気道正和会＝浜野昌彦、R.Galicia、P.Dahan、R.Tolentino◆心和会＝小菅敦◆千葉合気道館＝清宮信義◆大阪合気会＝松本朝美◆大阪武育会＝シャーサヴァン・イナル・メーティ、S.Fassina◆武蔵野合気道教室＝本田二郎、山崎真湖◆大塚道場明道館＝福井太一、本西友成◆中央区合気会＝本山千秋、眞田幸恵◆調布合気道会＝中里博美、磯沼利恵子、傅淑芬◆津合気道会＝石盛裕規◆天心道場＝黒田誠、西山登志一、大山裕美子、中村悠仁、園本顕◆天之武産合気塾＝川地寿明、原口昌久、平岡肇、佐藤純一、古口翔、八重尾明野、別當讓◆よみうりカルチャー横浜＝三木淳子◆品川円明会＝吉田英之◆日野合気会明翔＝鈴木哲廣◆板橋区合気会＝今道綾子、丸山洋子◆武産館＝高木智香、森本和寿◆豊中正泉寺道場＝G.Jurgen、V.Bas、D.Taco、V.Styn◆隆氣館＝関戸健仁◆合気道正武会＝伊達政行、橋本健太郎、橋本光則、岩崎宗之◆緑水会＝多賀康勝◆光道会＝池山千尋◆熊谷合気研究会＝福田美和子◆城山合気会＝黒沢雅史◆五十嵐道場＝赤松威志、武田秀昭◆仙川合気道春風＝山崎光、太田ちづる◆新川塾＝島田史士◆つくば合気道会＝田村修一、高野義一◆学習院大学＝高橋宏明、伊藤雛子、菊地るみ子、熊田瑞葵、佐藤梢、向山美里◆京都大学体育会合気道部＝南出達行、兵道健太◆城西大学＝小出燦、栗原英弥、原田匠、千明嵩、丸山裕也、丸山将明◆中央大学＝佐藤公祐、園師幸太郎◆神戸大学サークル＝西野花菜◆同志社大学＝吉本健太郎、藤井麻衣、富島翔太、谷脇孝一郎、高津良規、高岡良子、小松茂諒、一方井真倫、有馬良一◆奈良県立医科大学＝矢野友大◆GERMANY＝R.Schutz、G.Schulz、R.Muller、S.Muhlsch、R.Wolff、J.Scherling、D.Hanss、T.Maack、H.Machate、R.Wagner◆DENMARK＝L.Beyer◆FRANCE＝B.Boirie◆FINLAND＝K.Pernica、T.Vertanen、P.Uronen、S.Konovalov◆IRELAND＝D.Perez◆CANADA＝I.Rudnitskiy◆U.S.A＝J.Gange、R.Eyk、R.Simion、M.Bower、C.Rodriguez、A.Castillo、N.Grozdanov、D.Mankin、H.Rodriguez、P.Ivy、S.Kushnir、R.Sadkane、H.Reynolds、M.Mottaleb、A.Yamshchikov、V.Ortiz、M.Nedostupenko、R.VolgenJr.◆UKRAINE＝O.Golovach◆CZECH＝P.Zacek、J.Kindl、A.Kodymova◆SCOTLAND＝M.Wylde◆LAOS＝C.Sivernxay◆RUSSIA＝R.Gusev、G.Zcharkov、I.Hohlov、S.Sergey◆ARGEN-

TINA＝J.Barahona、D.D'Monte、M.Rey、A.Lamor、R.Ceballos、F.Martinez、D.Lombardi、M.Finsterbuch、E.Fernandez、J.Moyano、W.Oviedo、L.Pena、P.Arranz、J.Sanchez、J.Leguizamon、L.Battistini、G.Muniz、C.Ruiz◆SWITZERLAND＝P.Girardi、P.Schmutz、D.Morgenthaler、F.Borgeaud◆AZERBAIJAN＝A.Mammadova、A.Ganjyev、O.Mammadov◆MEXICO＝R.Mauricio、S.Sergio、M.Luis、F.Cesar、L.Carlos、R.Jorge、E.Alfonso、C.Ignacio、R.Carlos◆IRAN＝S.Shahnazariyan

【初段】

◆本部道場＝上杉公人、押田雅也、瀬戸口智靖、松村泰宏、小山由美、高島可奈子◆白光船橋道場＝安保邦嘉◆三澤塾＝矢嶋龍也、小関瞳◆裾野合気会＝高島修二◆尾張合気会＝服部勲◆世田谷合気道同好会＝掛川直哉◆中今塾＝佐々木直子◆浦帆道場＝水野亮子、フリオ・セサル・エロレアガ・アルファロ◆水戸合気会＝森本恭一、田山あおい、鈴木はるな、萩野光子、小林弘行◆浦和合気会＝加賀久美◆蟹江合気道倶楽部＝平野紘太郎、中嶋彩華◆館林合気道クラブ＝大津晃一、星野恵子、成田弘一◆岩手釜石道場＝猪又喜一、荻原摩耶◆奥飛騨門心会＝山際純也◆長崎氣和会＝谷本陽子、大澤智博◆宮崎県谷神会＝高原見佳、杉田正文◆群馬合気会＝福島直人◆恒心道場＝市川篤志、藤川信也◆江戸川合気会＝佐々木大輔、阿部恵一、小中恵子◆合心館谷本会＝福山樹世美、加藤凌平◆国会合気会＝大塚華◆国分寺合気会＝矢崎幹人、西谷敏昭◆三島記念館＝森部穂里◆山口合気会＝山本尚司◆四街道合気会＝小島史也◆合気道土道館＝吉川克也◆中央会平塾蟹江道場＝青木泰達◆合気道鹿兒島道場＝山田宗和◆春水道場＝齊藤雅之、築地嘉仙、古川文良◆中央会春日井武道館＝阪木怜名、山森結喜◆小田原合気会＝倉橋崇志、佐藤敏行◆小林道場＝金子美代子、斎藤靖宏、土屋京子、石塚早苗、坂本美香、市岡悠、佐々木聡子、新田正信、福島義男、福島律子、中山洋輔、山崎三和子、岡安洋信、村上周、金子陽子、森美和子、五十嵐健治、西村裕子、ロラン広川直子、J.Rojas、A.Aloia、B.Alsaifan、R.Boutchicha、P.Cook、E.Stimmenos、B.Naberhuis◆合気道千葉千種道場＝丸山治朗◆昭島合気道会＝坪坂迅之介◆松戸市役所＝篠崎翔太郎、樋口修◆祥平塾＝岡田芳加、井上信久、安達正、中尾一隆、那波君仁夫、仲野壮一、櫻井眞治、木内伸子、治部田美保子◆城東誠和会＝永野裕子、田中幸子◆深谷合気会＝斎藤かおり◆合気道須賀川道場＝浦山尚之、大野真那、熊田修也◆合気道正和会＝R.Galicia、D.Ortiga◆心和会＝渡辺彰◆八戸道場＝紺野真広◆船橋合気会＝高橋明、石井宏幸、尾白正樹、S.Brown、A.Pring◆大宮合気道倶楽部＝松浦敦、音辻哲也、柳志彦◆大阪合気会＝朝山衣恵、吉田和弘、吉田敏之、廣瀬善治、大宮季和◆大阪武育会＝小野慎太郎、T.Kuszcwicz、D.Wolowicz、J.Pino◆津合気道会＝樋口淳◆大泉合気道クラブ＝N.Radivojevic◆長岡市合気会＝米田美千代、源川吉人◆和楽会龍昌寺道場＝麻田小弥太◆天之武産合気塾＝伊藤雅人◆田辺道場＝西上達登◆等々力道場＝山田泰介◆藤沢合気道倶楽部＝久世照子◆品川円明会＝堀健太郎◆板橋区合気会＝築澤由美、濱田裕久、植山紹子◆武産館＝山縣雅仁、北野哲也、柳生慎真、鈴木敏生、寺田歩夢、笹雄多◆合気道白河道場＝滝沢和博◆朋清会＝細川友香、田村結◆豊中正泉寺道場＝B.Mark、L.Christian、R.Thomas、E.Jochen、D.Marloes、S.Mirte、S.Jeroen、J.Mick、O.John、K.Gerard、V.Bas◆防衛省合気道連合会＝伊狩元嗣◆北総合気会＝小川邦彦、S.Don◆名古屋道場＝徐美◆合気道正武会＝於保裕子、久下本拓弥、河本利典、蜂谷浩道、溝部

仁恵、中永利也、岡本浩明、松本洋、石川陽一、三次凌希、平田涼◆緑水会＝森裕子◆横浜南合気会＝青野洋、渡辺圭智◆藤浪塾＝余郷聖太、中島正雄◆光道会＝岸将輝、岸勉、杉田圭一郎、松岡竜生◆熊谷合気研究会＝山田有子◆城山合気会＝清藤泰弘◆七曜会＝齋田義之、吉成和佳奈◆美陵会＝喜左上義照、古河豊光、植田照夫、山下和、李淳官、O.AlonsoJr.◆五十嵐道場＝杉山保弘◆新川塾＝林明久、馬場英寿◆頤明館中学高等学校＝下田圭亮◆大阪府立春日丘高等学校＝橋本和樹、藤吉公則、大橋拓真、山室啓太、西浦蛍、赤羽雄斗、首藤雄大、中谷将大、西瀬透、村瀬ゆき、小山なつみ、松下真帆、堀家加奈子、加茂智子、伊藤舞衣子◆大阪府立大学工業高等専門学校＝今里竜也◆京都大学体育会合気道部＝伊藤大智、悴田健人、香田優介、高橋佑治、竹本太一、中西俊輔、長山透流、萩森天祐、山本駿、森くるみ、T.Trang◆京都府立大学＝高田修次◆神奈川工科大学＝三島隆右◆大阪教育大学＝近藤隆寛◆大分大学＝石光あゆみ、大森雅文、小柳一八、宿理翔太、西村和剛、瀬々稔祥◆鳥取大学＝中井翼◆東京農工大学＝高見篤◆東京理科大学野田＝石川明日香◆同志社大学＝竹内勇介、出口美穂、脇寺純也、寺村拓也、島章登◆法政大学＝宮崎将志、吉田全花◆明治大学生田＝篠浦舞斗、二宮みなみ、高木布紀子◆立命館大学＝土井健至、栗野梨実、白石雄大、澤上真祐、山村紗永、佐竹良夫、重野史博、加藤彰起、南平悠里、佐藤文太朗、細萱洋佑、阪部僚◆北里大学＝宮永一真◆お茶の水女子大学＝村上綾、角田佳世、相園菜利◆GERMANY＝M.Nispel、M.Scholz、J.Grobmann、R.Seliger、K.Bader、S.Stopkowicz、M.Heinrich、F.Mai、H.Sebede、F.Hilsmann、U.Kerkow、C.Kubo、A.Kahle、M.Ebert、N.Fuhr、D.Schwedler、L.Stevermann◆RUSSIA＝M.Shcheglakov、R.Hisamov、A.Lockteva、V.Shuleshchenko◆FRANCE＝B.Boirie◆FINLAND＝D.Boydzhiev、T.Etelainen、T.Lahdeniemi、E.Niemi◆CANADA＝P.Seto、C.Macdonald、T.Buis、C.Gardner、M.Kilshaw◆U.S.A＝E.Burke、Z.Hays、M.Keller、M.Marquez、I.Oxnevad、M.Rudeau、S.Waldman、J.McGheeJr.、L.Browning、M.Lyons、T.Hunter、S.Sherstyuk、D.Mezzadri、G.Taccioli、J.Funaro、S.Mazzola、J.Watier、D.Plock、Q.Dam、T.Granoff、S.Somero、D.Poulicakos、P.Greig◆UKRAINE＝O.Golovach、H.Ulitina◆CZECH＝M.Holub、P.Vesely、V.Polach、J.Pavlicek、M.Havel、T.Bircak、P.Nemec◆POLAND＝D.Demydenko、W.Rzad、W.Werner◆LAOS＝S.Phothisane、S.Sirisomphone◆ARGENTINA＝A.Barrozzo、E.Bermudez、C.Castano、A.Imposti、I.Lafargue、L.Layus、S.Paglione、M.Santini、E.Squillaro、G.Trerotola、L.Vazquez、G.Velasco、J.Zabala、D.Vargas、E.Soler、H.Aguero、C.Bisio、L.Blanco、E.Bucchianico、D.Maldonado、C.Maiztegui、A.Osorio、A.Guastavino、A.Gallardo、L.Carreno、M.Cataldo、P.Galleguillo、E.Ramallo、R.Urriza、G.Rizo、E.Izquierdo、N.Ruiz、D.Dufaur、S.Rodriguez、G.Barale、A.Chesta、G.Cambas◆LITHUANIA＝P.Kausinis、R.Kancleriene、V.Keda、R.Vaineris、V.Loktik、Z.Neimantas◆SWITZERLAND＝M.Walzer、K.Taureg◆AZERBAIJAN＝E.Gurbanov、Z.Uuseynzade、C.Mammadov、M.Musayev◆MEXICO＝A.Atzin、S.Olivia、O.Eutimio、R.Lidia、L.Ali、P.Pablo、H.Luis、D.Leonel、R.Manuel、G.Erick、P.Pablo◆IRAN＝S.Veysari、A.Khodaparast、A.Khosnoudi、A.Abdolhossein、H.Hatami、M.Arefkol、S.Khoshsiyar、K.Saghaleini、D.Noshadha、M.Moshfegh、H.Salamat◆台湾＝顔美人